

# 観光カルテ 鴨川市

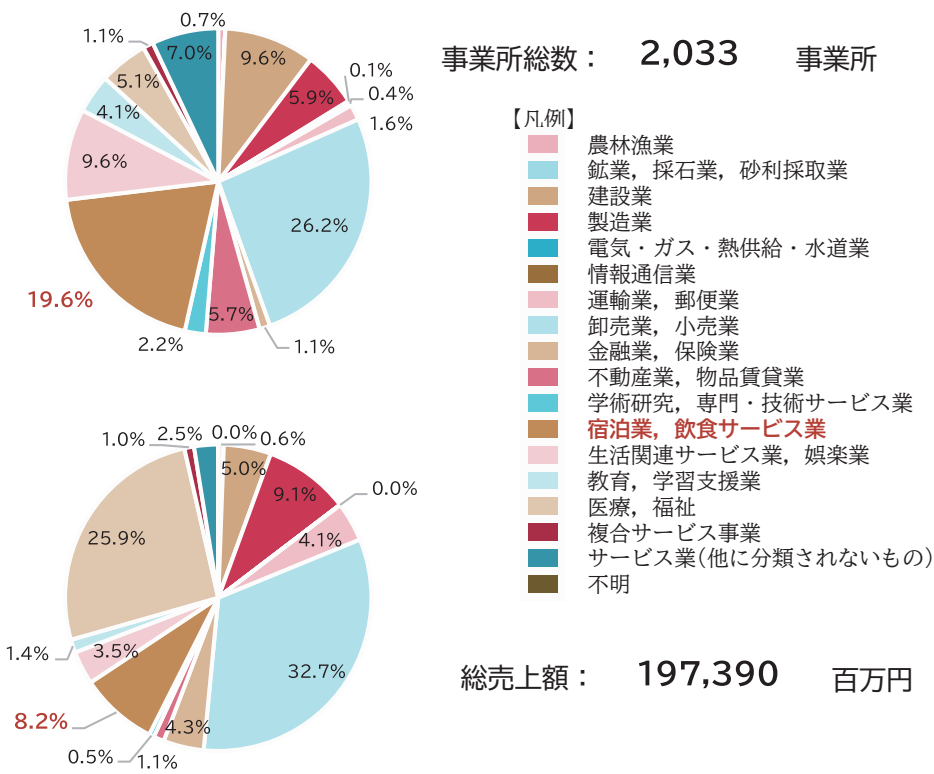
## 人口 (2022年)

出典：総務省統計局等

	鴨川市	千葉県	日本
人口総数 (人)	31,842	6,310,875	125,927,902
65歳以上 (人)	12,387	1,734,423	35,929,389
高齢化率 (%)	37.1	26.3	27.2

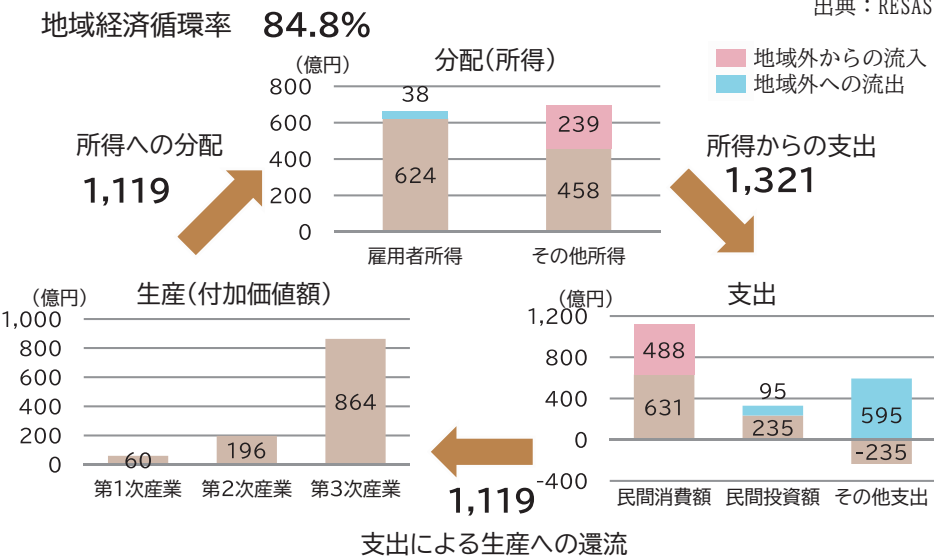
## 産業構造 (上段:事業所数割合 下段:民営事業所の売上(収入)金額試算値割合)

出典：2014年経済センサス



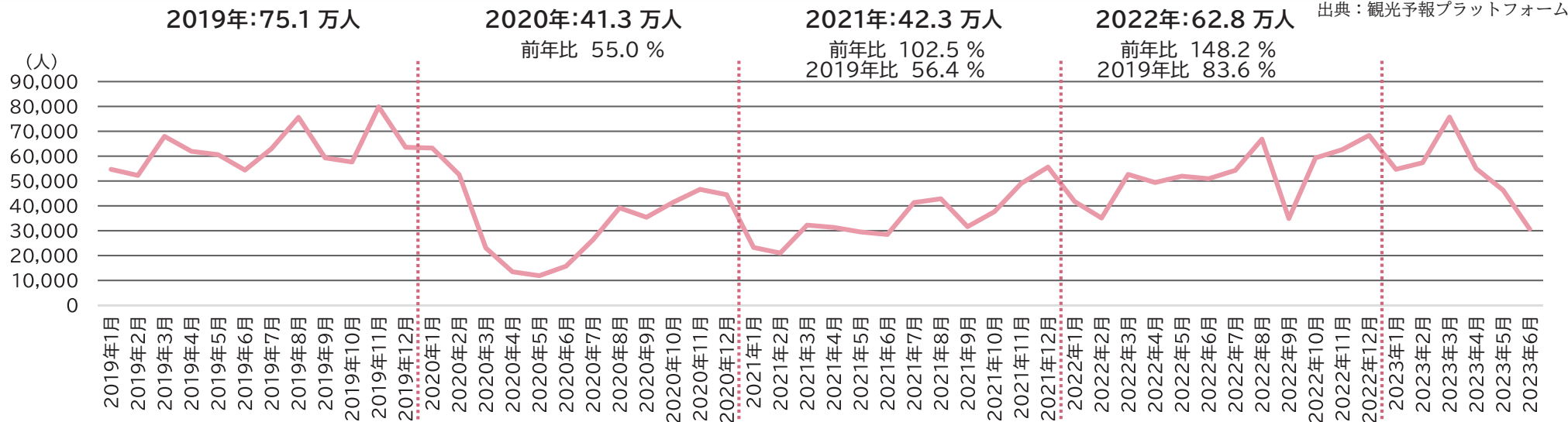
## 地域経済循環図(2018)

出典：RESAS



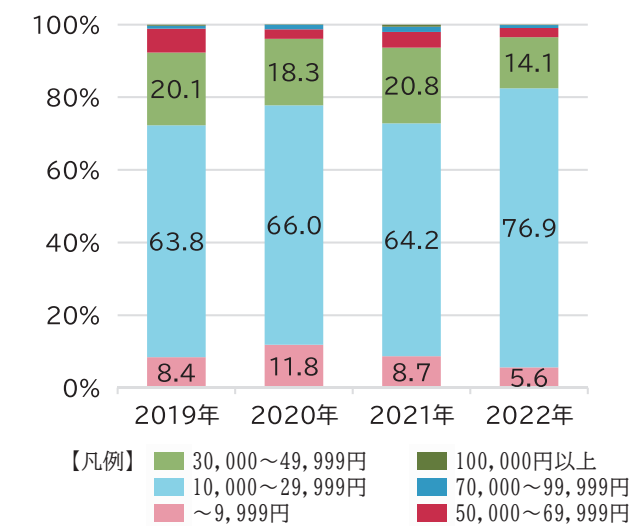
## 宿泊実績の月別推移

出典：観光予報プラットフォーム



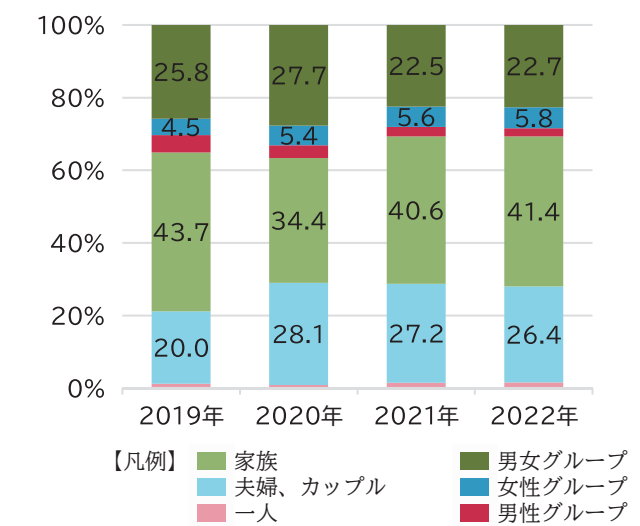
## 宿泊実績の購入単価層の割合

出典：観光予報プラットフォーム



## 宿泊旅行の参加形態

出典：観光予報プラットフォーム



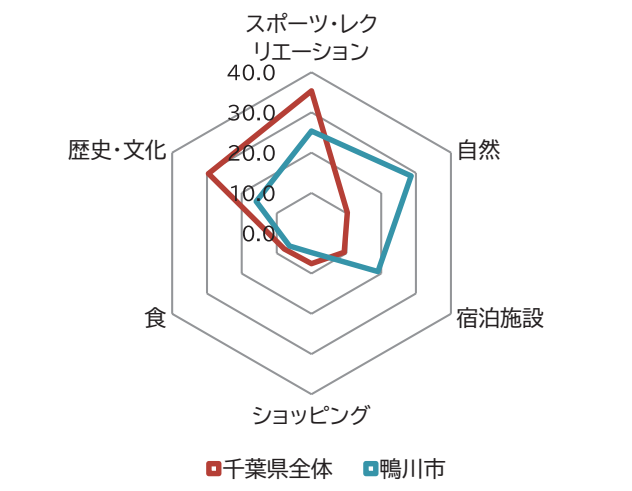
## 出発地・出発国ランキング(TOP5)

出典：観光予報プラットフォーム

	2019年	2020年	2021年	2022年
出発地	1 東京都	千葉県	千葉県	千葉県
	2 千葉県	東京都	東京都	東京都
	3 埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
	4 神奈川県	神奈川県	神奈川県	神奈川県
	5 茨城県	茨城県	茨城県	茨城県
出発国	1 中国	タイ	シンガポール	シンガポール
	2 タイ	香港	タイ	タイ
	3 香港	韓国	-	-
	4 アメリカ合衆国	マレーシア	-	-
	5 台湾	-	-	-

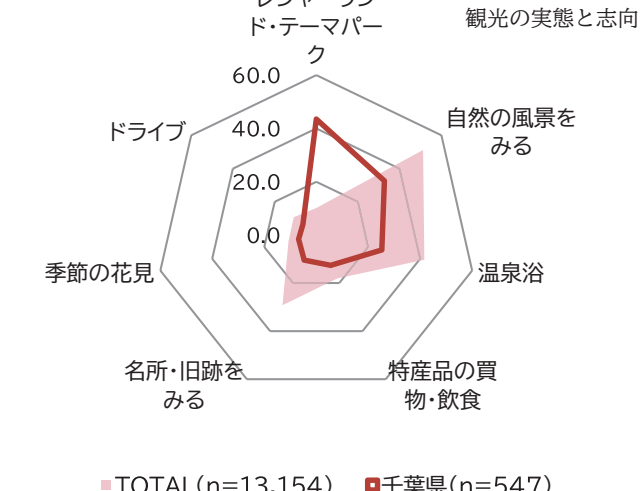
## 観光資源バランス(構成比)

出典：全国観光情報データベース



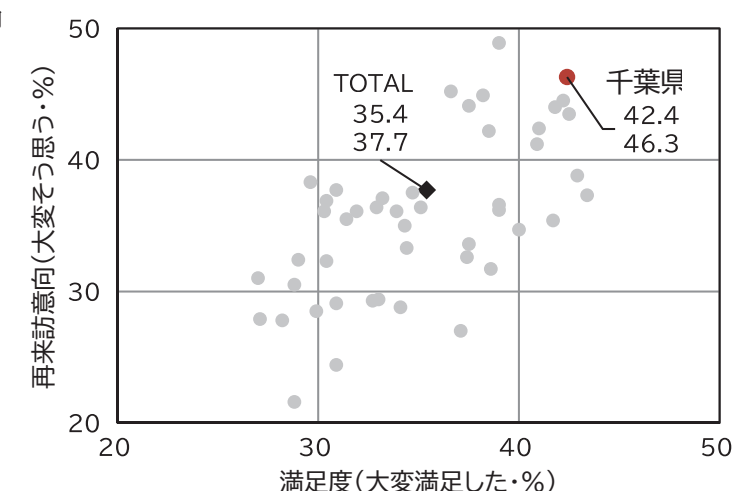
## 宿泊観光旅行先での行動(都道府県、TOP7)

出典：令和4年度版観光の実態と志向



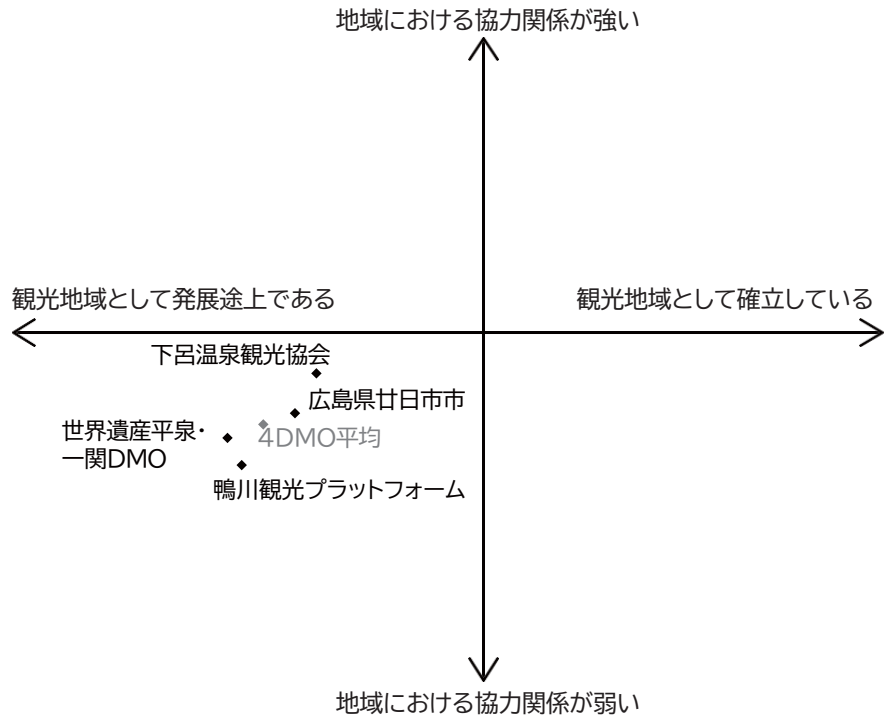
## 宿泊観光旅行の満足度×再来訪意向(都道府県)

出典：令和4年度版観光の実態と志向

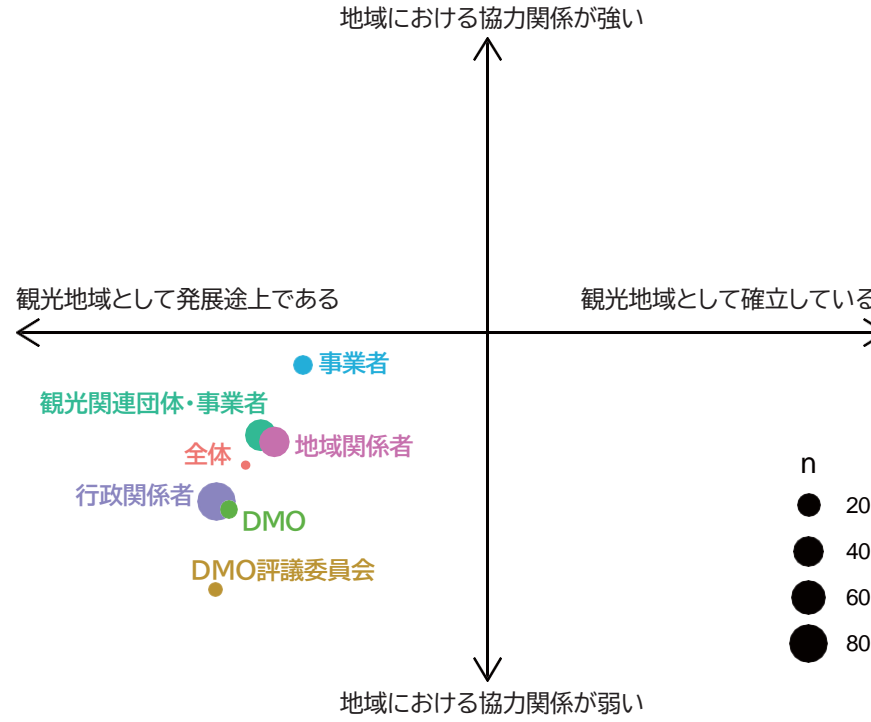


I. 総合評価

1. 4DMO



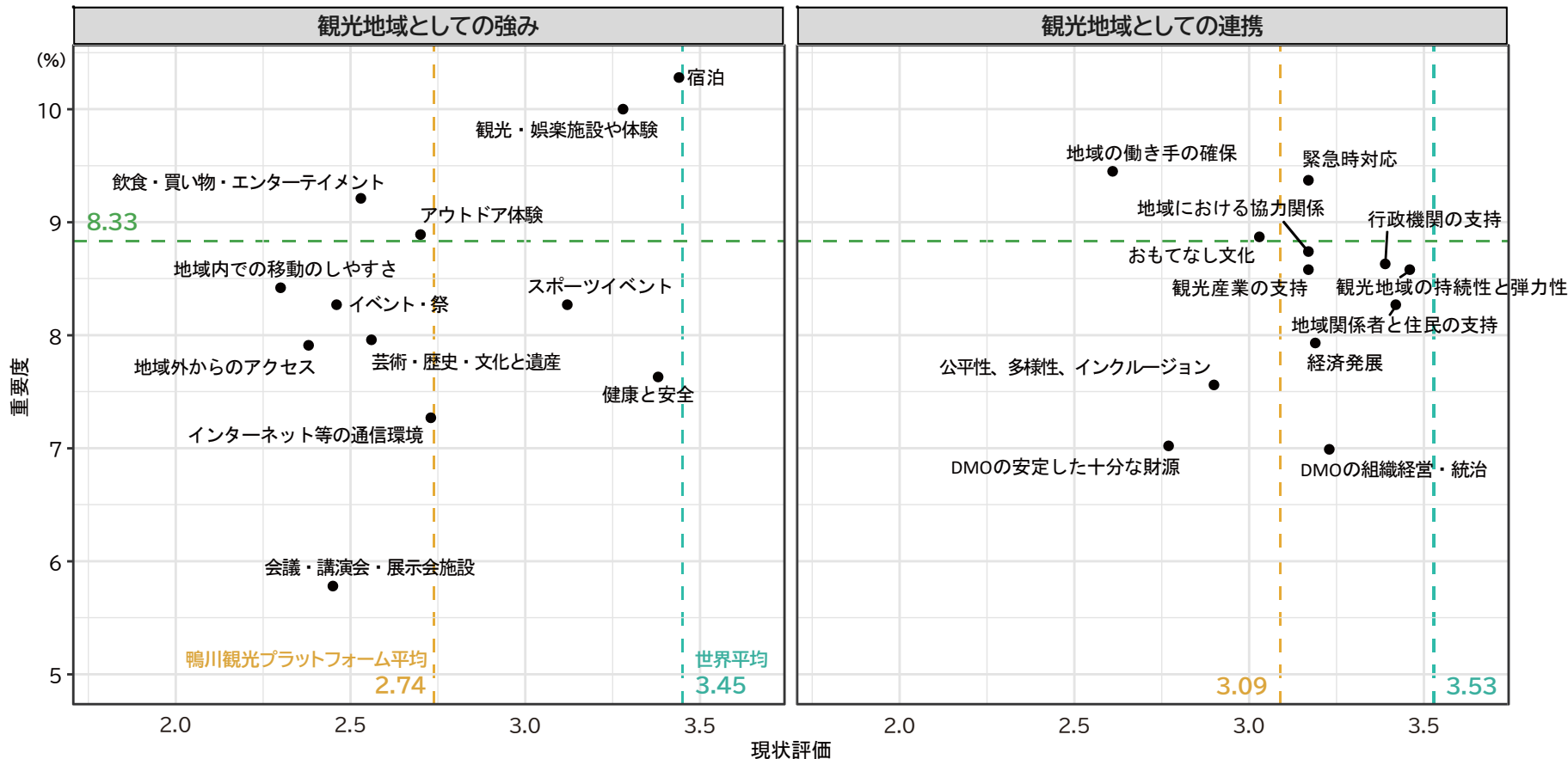
2. ステークホルダーグループ別



ステークホルダーグループの内訳

- DMO評議委員会(3名)
- DMO(8名)
  - ・マネジメント
  - ・職員
- 観光関連団体・事業者(51名)
  - ・DMO・観光協会
  - ・宿泊施設・民泊施設
  - ・飲食店・お土産
  - ・観光施設・体験事業者
  - ・芸能・歴史・文化
  - ・イベント
  - ・エンターテインメント/スポーツ関連団体
  - ・鉄道・バス・タクシー等の交通事業者
- 事業者(9名)
  - ・旅行会社
  - ・報道機関
- 行政関係者(82名)
  - ・市町村議会議員
  - ・国会議員
  - ・市町村職員
  - ・都道府県職員
  - ・国組織の職員
- 地域関係者(45名)
  - ・地域振興団体
  - ・商工会議所・商工会
  - ・企業経営者
  - ・教育
  - ・環境関連企業・団体
  - ・漁業・農業事業者
  - ・金融機関
  - ・ふるさと納税事業者
  - ・その他

II. 重要度 × 現状評価



【総合評価】

(ステークホルダーグループ別)  
 ・事業者での評価が、強み、連携ともに最も高い。(但し、サンプル数9)  
 ・DMO評議委員会での評価が、強み、連携ともに最も低い。(但し、サンプル数3)  
 ・DMO、行政関係者での評価も、強み、連携ともに低い。(但し、DMOのサンプル数8)

【重要度 × 現状評価】

(観光地域としての強み)  
 ・飲食・買い物・エンターテインメント、アウトドア体験の重要度が高いも、現状評価は低い結果に。  
 ・健康と安全は、重要度はそれほど高くないものの高評価。(4DMO共通の傾向)

(観光地域としての連携)  
 ・地域の働き手の確保、おもてなし文化の重要度は高いも、現状評価は低い結果に。  
 ・地域の連携(観光産業、地域関係者と住民、行政機関の支持)においては、観光産業の支持の評価が比較的低い。  
 ・公平性、多様性、インクルージョン、DMOの安定した十分な財源は、重要度、現状評価ともに低い結果に。  
 (4DMO共通の傾向も、世界的視点からは今後の重要項目)

…重要度が高く、現状評価が低い項目やDMOの役割等を考慮し今後の優先的取り組みを検討

**注目** 「飲食・買い物・エンターテインメント」、「アウトドア体験」、「観光産業の支持」、「地域の働き手の確保」

### Ⅲ. 現状評価 観光地域としての強み

#### 1. 相関図

s12	0.25	0.31	0.38	0.41	0.32	0.37	0.37	0.38	0.38	0.38	0.52	1.00	s12 健康と安全
s11	0.39	0.44	0.45	0.52	0.41	0.42	0.42	0.43	0.58	0.45	1.00	0.52	s11 インターネット等の通信環境
s10	0.32	0.39	0.40	0.40	0.39	0.43	0.33	0.34	0.54	1.00	0.45	0.38	s10 地域外からのアクセス
s9	0.45	0.61	0.65	0.62	0.59	0.65	0.42	0.35	1.00	0.54	0.58	0.38	s9 地域内での移動のしやすさ
s8	0.39	0.25	0.25	0.28	0.46	0.36	0.47	1.00	0.35	0.34	0.43	0.38	s8 宿泊
s7	0.38	0.31	0.29	0.43	0.43	0.45	1.00	0.47	0.42	0.33	0.42	0.37	s7 スポーツイベント
s6	0.44	0.67	0.69	0.53	0.72	1.00	0.45	0.36	0.65	0.43	0.42	0.37	s6 イベント・祭
s5	0.42	0.57	0.55	0.44	1.00	0.72	0.43	0.46	0.59	0.39	0.41	0.32	s5 会議・講演会・展示会施設
s4	0.47	0.56	0.58	1.00	0.44	0.53	0.43	0.28	0.62	0.40	0.52	0.41	s4 アウトドア体験
s3	0.52	0.65	1.00	0.58	0.55	0.69	0.29	0.25	0.65	0.40	0.45	0.38	s3 飲食・買い物・エンターテインメント
s2	0.53	1.00	0.65	0.56	0.57	0.67	0.31	0.25	0.61	0.39	0.44	0.31	s2 芸術・歴史・文化と遺産
s1	1.00	0.53	0.52	0.47	0.42	0.44	0.38	0.39	0.45	0.32	0.39	0.25	s1 観光・娯楽施設や体験
	s1	s2	s3	s4	s5	s6	s7	s8	s9	s10	s11	s12	

(相関図)

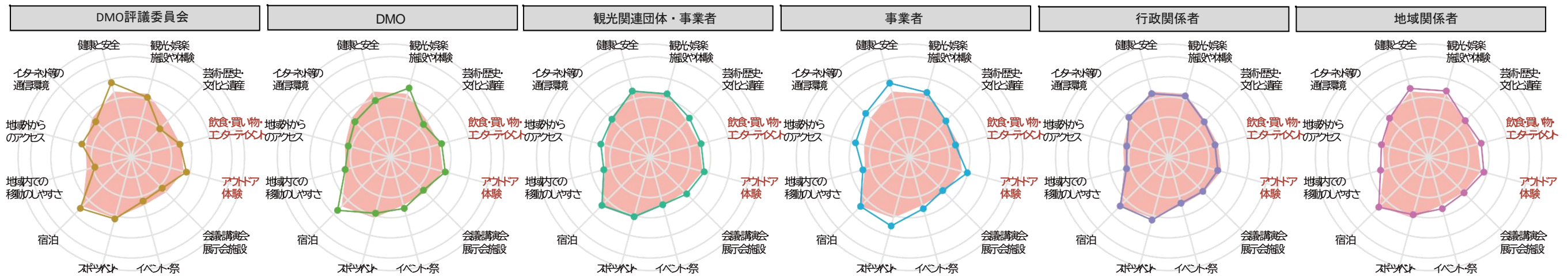
- ・飲食・買い物・エンターテインメントと正の相関がみられるのは、イベント・祭、芸術・歴史・文化と遺産、地域内での移動のしやすさ。
- ・アウトドア体験と正の相関がみられるのは、地域内での移動のしやすさ、飲食・買い物・エンターテインメント、芸術・歴史・文化と遺産。

(ステークホルダーグループ別)

- ・飲食・買い物・エンターテインメントの現状評価は、地域関係者でやや高く、事業者、行政関係者で若干低い。
- ・アウトドア体験の現状評価は、DMO評議委員会、事業者、地域関係者でやや高く、行政関係者で若干低い。
- ・健康と安全の現状評価は、グループごとの評価の差がやや大きく、DMO評議委員会、事業者で高く、DMOで低い。

※サンプル数の少ないグループに注意

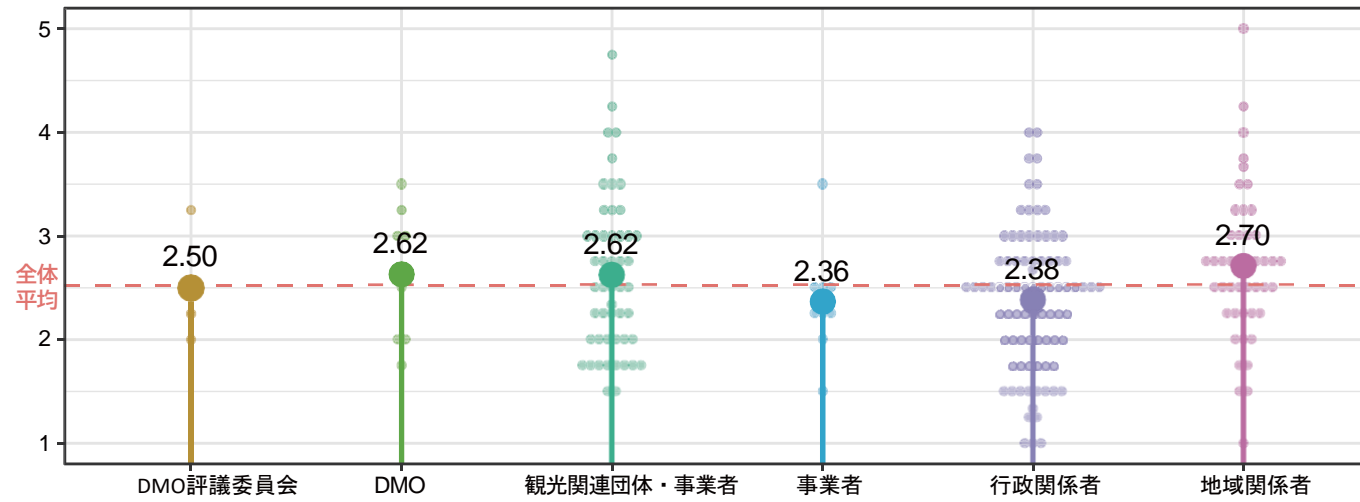
#### 2. ステークホルダーグループ別





IV. 現状評価(詳細) 観光地域としての強み

1. 飲食・買い物・エンターテイメント ①ステークホルダーグループ別



(飲食・買い物・エンターテイメントの評価分布)

- ・観光関連団体・事業者及び地域関係者において、4点以上(4つの小問の平均点)に若干数分布している。
- ・行政関係者においては、3点以下の評価も多く、全体平均を下回る結果に。

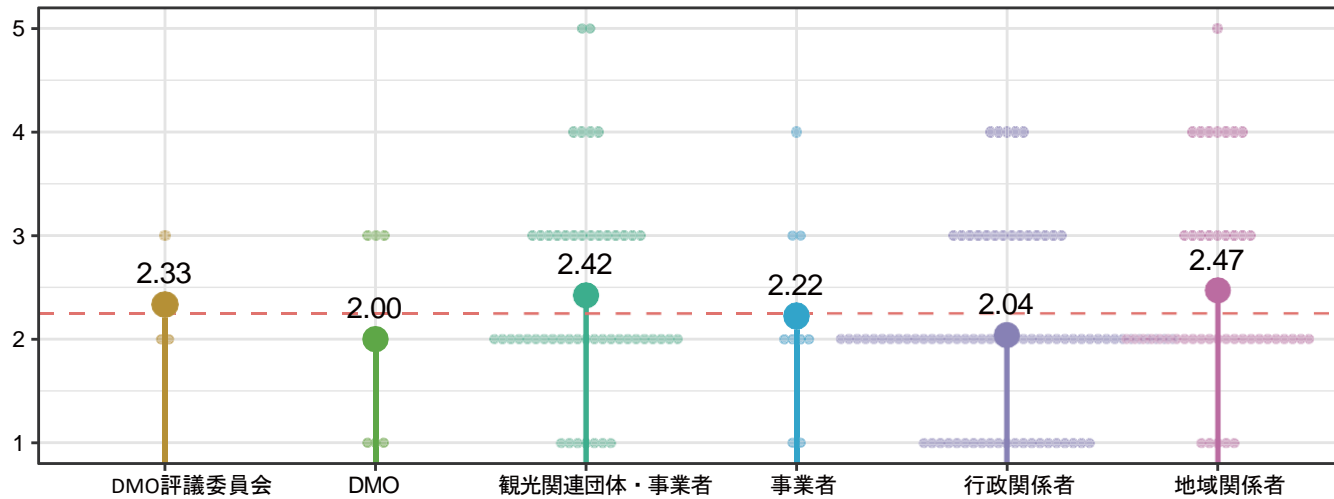
(小問s3.1~s3.4)

- ・多様で上質なショッピングの機会の提供(s3.1)は全体的に評価が低く、すべてのステークホルダーにおいて平均点が2点台である。行政関係者では、4点もあるものの、2点、1点の評価が多い。
- ・地域特有の上質な食事の提供(s3.2)は、4つの小問の中で唯一高めの評価がされている。特にDMOの平均点が高く、観光関連団体・事業者や行政関係者、地域関係者でも4点以上の評価が多い。
- ・魅力的な街並み(s3.3)はグループごとの差が比較的大きく、DMOでの平均は3.00であるのに対し、事業者は2.11である。
- ・魅力的で多様なナイトライフの機会の提供(s3.4)はすべてのグループにおいて、4つの小問の中で最も評価が低く、特にDMO評議委員会での評価が低い。観光関連団体・事業者では、4点の評価の割合がやや高い。

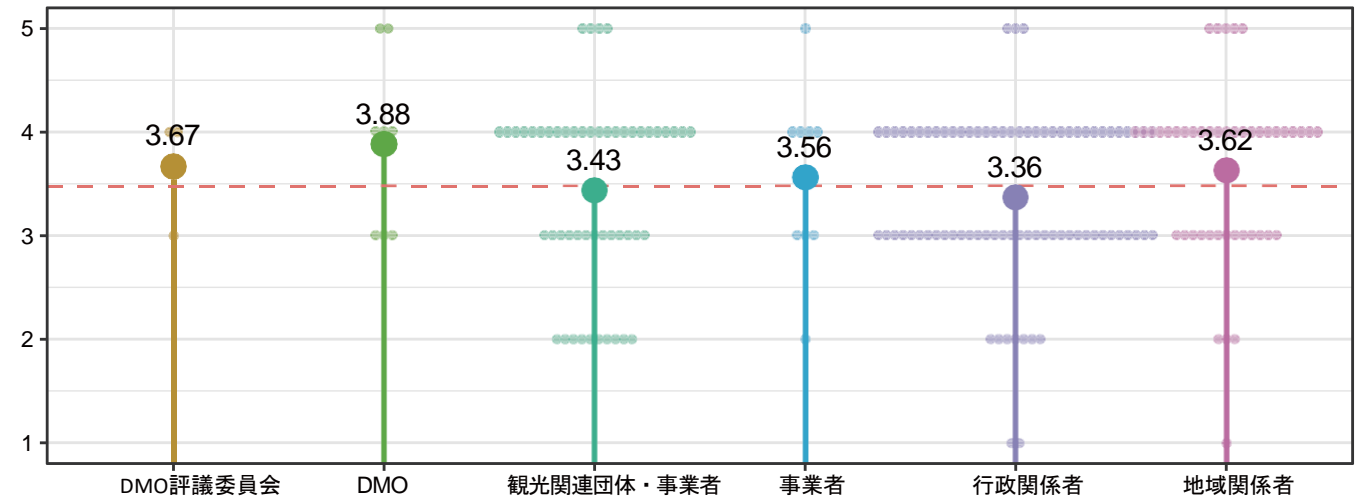
・・・「食」については比較的评价が高く、「ナイトライフ」は低評価。

**評価の高い「食」のさらなる魅力向上と、まち全体にお金が落ちる仕組みの検討を！**

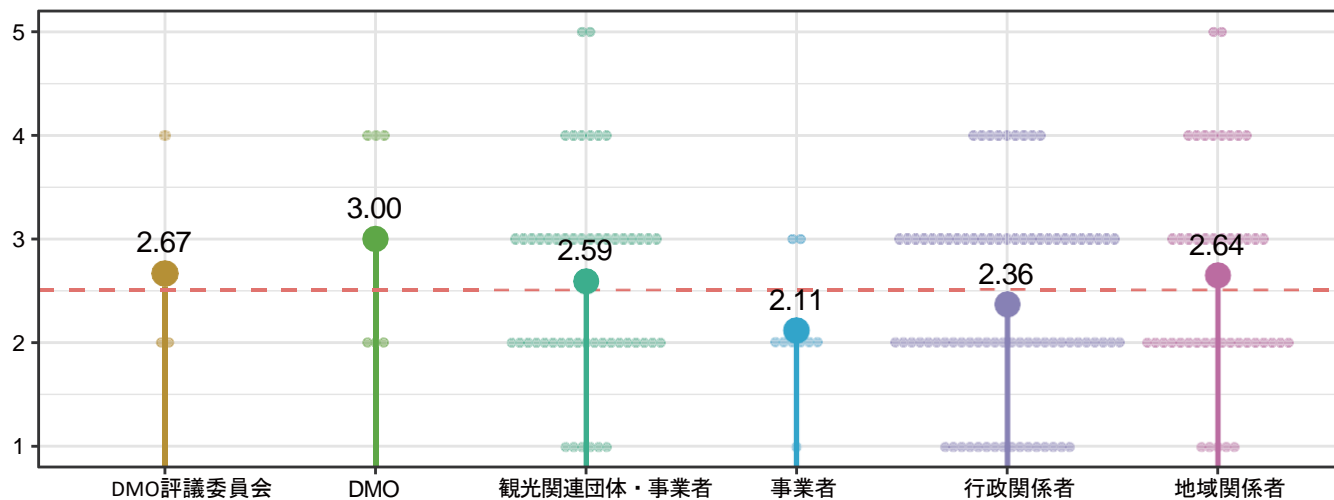
s3.1. 当地域は多様で上質なショッピングの機会を提供している



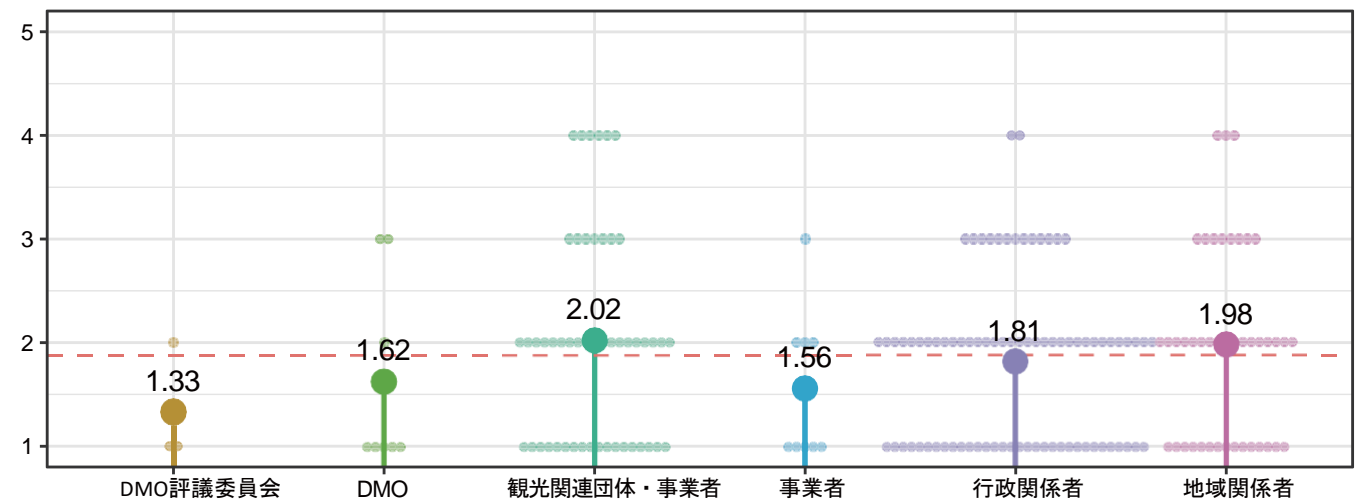
s3.2. 当地域は地域特有の上質な食事を提供している



s3.3. 当地域は来訪者や地元住民にとって、独特かつ活気に満ちた、魅力的で散策したくなるような街並みがある

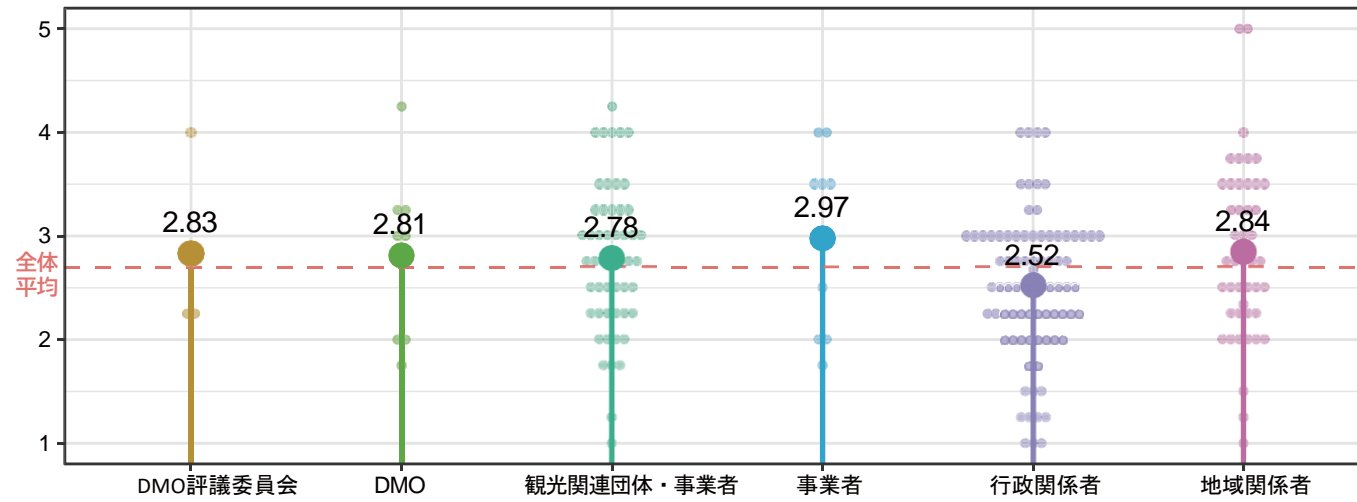


s3.4. 当地域は魅力的で多様なナイトライフの機会を提供している



IV. 現状評価(詳細) 観光地域としての強み

2. アウトドア体験 ①ステークホルダーグループ別



(アウトドア体験の評価分布)

- ・観光関連団体・事業者と地域関係者においては、分布にばらつきがみられる。(高評価もあれば、低評価もいる)。
- ・行政関係者においては、3点以下の評価が多く、唯一全体平均を下回る結果に。

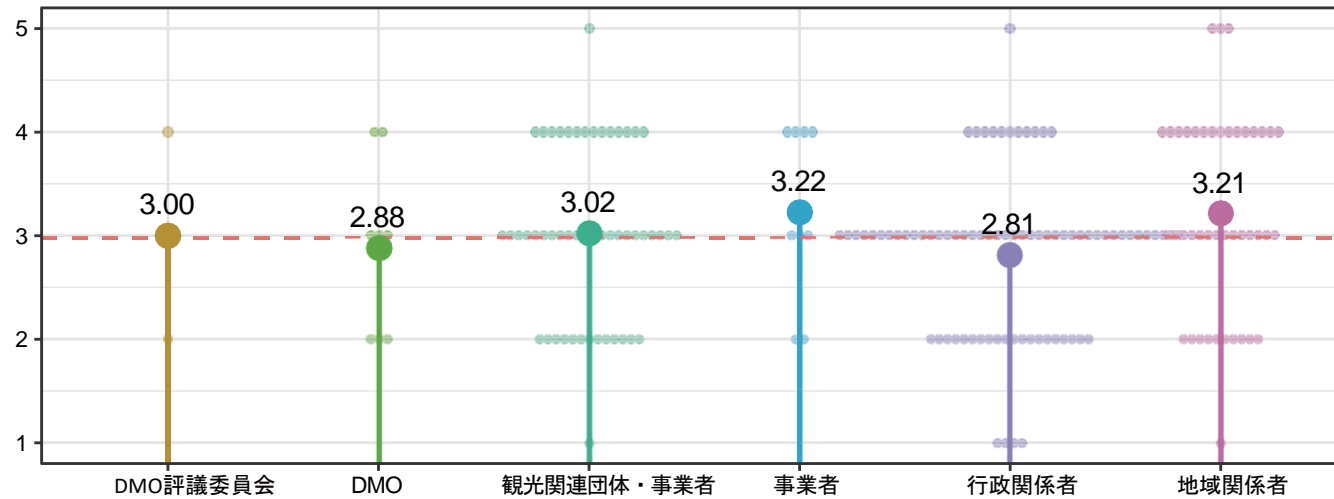
(小問s4.1~s4.4)

- ・全体的に行政関係者の評価が低い。
- ・上質なアウトドア体験の提供(s4.1)は3点以上のグループが多く、すべてのグループにおいて4点以上の評価者がいる。一方で、“1年を通して”の提供(s 4.4)となると、すべてのグループで評価が下がり、4点以上の分布も少なくなる。
- ・多種多様で利用しやすいハイキングや自転車コースの提供(s 4.2)においては、事業者で比較的评价が高く、行政関係者では2点以下の評価が多い。
- ・アウトドア用品提供事業者(s 4.3)は全体的に評価が低く、特に行政関係者で2点以下の評価が多い。4点以上の評価も全体で若干数みられる。

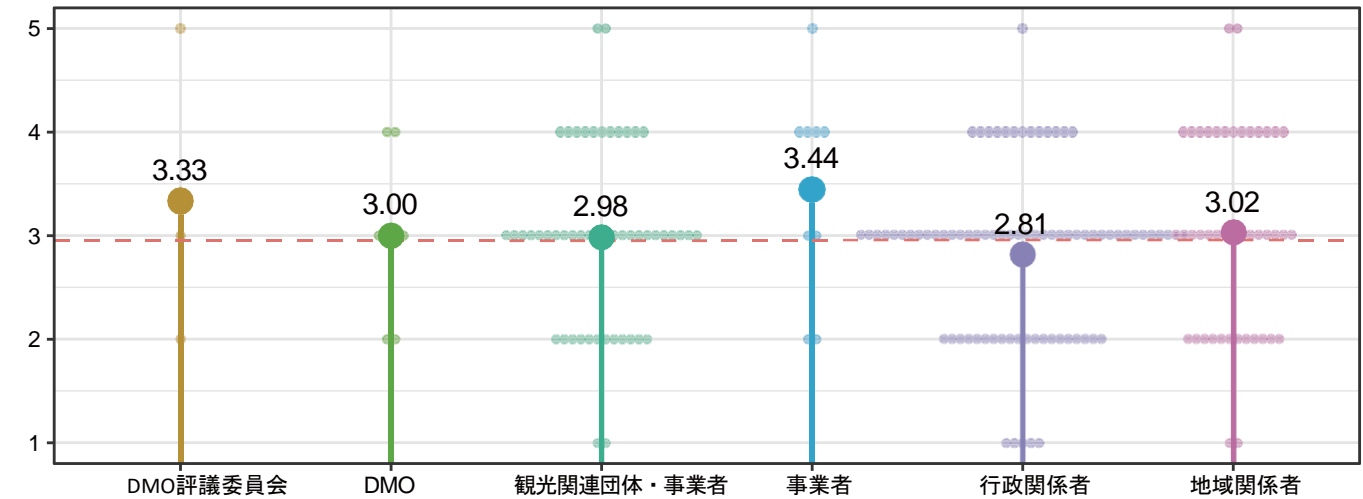
…年間を通してのアウトドア体験の提供や、アウトドア用品の提供が課題。

**鴨川市が有する素晴らしい自然(海も山も)を活かし、年間を通してのアウトドアコンテンツの創出を！**

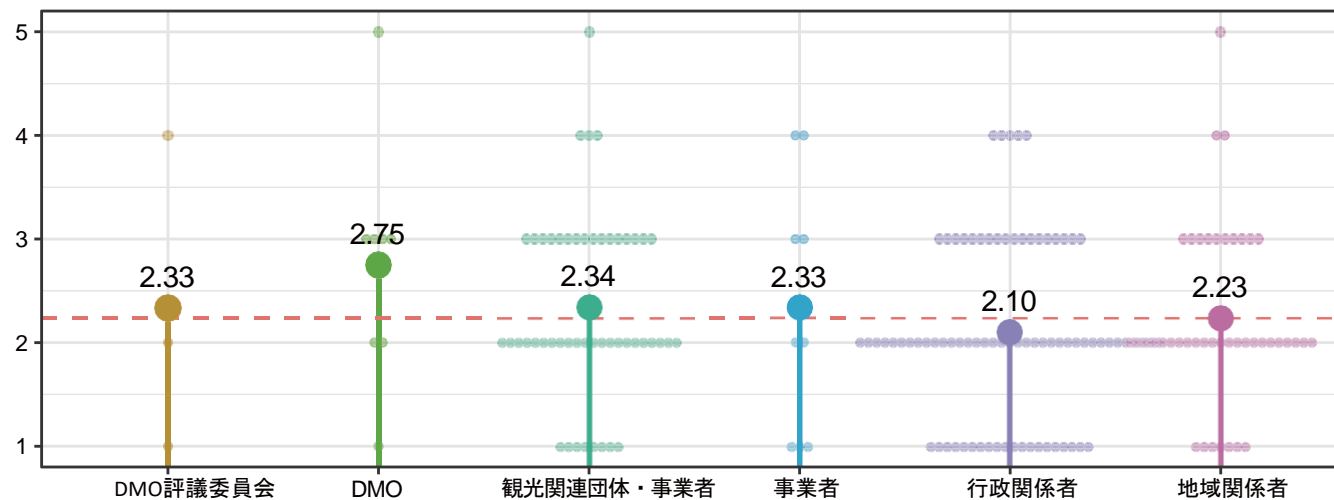
s4.1. 当地域は来訪者に上質なアウトドア体験を提供している



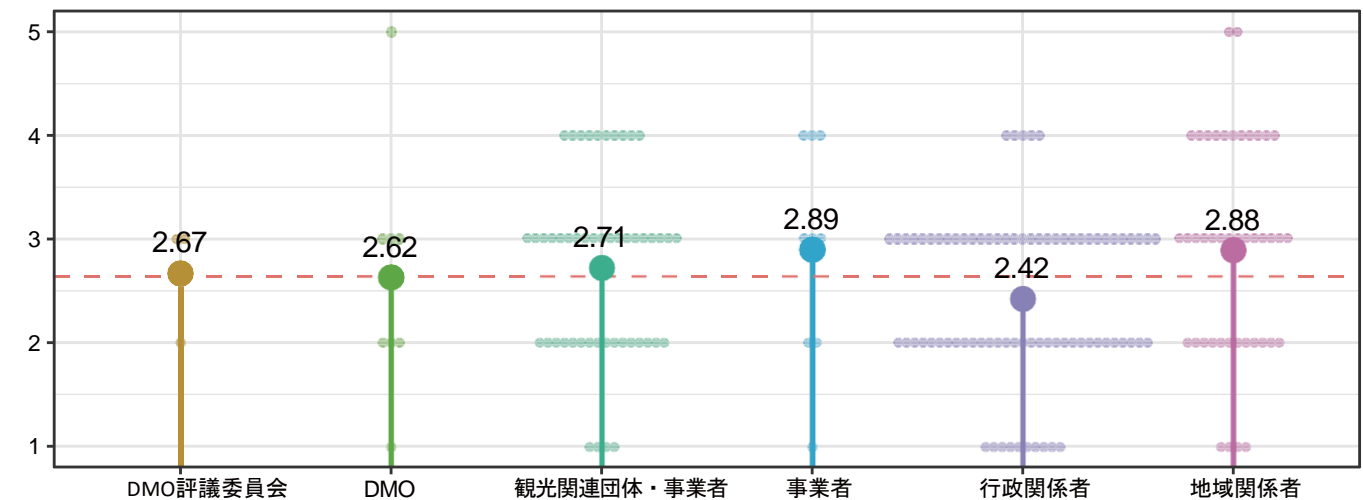
s4.2. 当地域は多種多様で利用しやすいハイキングコースや自転車コースを提供している



s4.3. 当地域はアウトドア用品を提供する事業者が十分にいる



s4.4. 当地域は1年を通してアウトドア体験を提供している



V. 現状評価 観光地域としての連携

1. 相関図

a12	0.71	0.61	0.69	0.71	0.58	0.66	0.72	0.58	0.77	0.66	0.71	1.00	a12 経済発展
a11	0.67	0.62	0.66	0.71	0.60	0.71	0.72	0.53	0.70	0.73	1.00	0.71	a11 緊急時対応
a10	0.66	0.68	0.68	0.61	0.71	0.70	0.74	0.59	0.72	1.00	0.73	0.66	a10 観光地域の持続性と弾力性
a9	0.74	0.66	0.83	0.78	0.69	0.69	0.75	0.63	1.00	0.72	0.70	0.77	a9 地域における協力関係
a8	0.53	0.49	0.55	0.52	0.58	0.49	0.62	1.00	0.63	0.59	0.53	0.58	a8 DMOの安定した十分な財源
a7	0.64	0.60	0.68	0.70	0.63	0.75	1.00	0.62	0.75	0.74	0.72	0.72	a7 公平性、多様性、インクルージョン
a6	0.60	0.60	0.61	0.63	0.68	1.00	0.75	0.49	0.69	0.70	0.71	0.66	a6 おもてなし文化
a5	0.61	0.59	0.65	0.58	1.00	0.68	0.63	0.58	0.69	0.71	0.60	0.58	a5 地域の働き手の確保
a4	0.71	0.65	0.82	1.00	0.58	0.63	0.70	0.52	0.78	0.61	0.71	0.71	a4 DMOの組織経営・統治
a3	0.78	0.70	1.00	0.82	0.65	0.61	0.68	0.55	0.83	0.68	0.66	0.69	a3 行政機関の支持
a2	0.78	1.00	0.70	0.65	0.59	0.60	0.60	0.49	0.66	0.68	0.62	0.61	a2 地域関係者と住民の支持
a1	1.00	0.78	0.78	0.71	0.61	0.60	0.64	0.53	0.74	0.66	0.67	0.71	a1 観光産業の支持
	a1	a2	a3	a4	a5	a6	a7	a8	a9	a10	a11	a12	

(相関図)

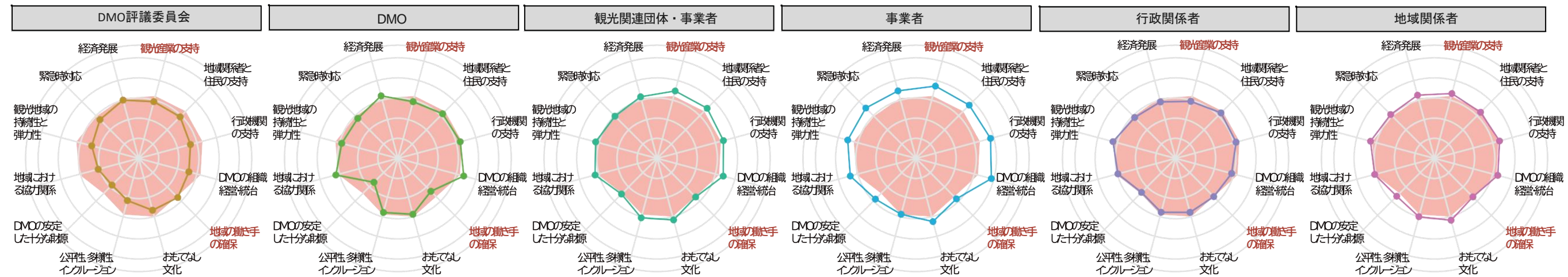
- ・観光産業の支持は他の項目すべてとの相関がみられ、相関の強い順から、地域関係者と住民の支持、行政機関の支持、地域における協力関係。
- ・地域の働き手の確保も他の項目すべてとの相関がみられ、相関の強い順から、観光地域の持続性と弾力性、おもてなし文化。

(ステークホルダーグループ別)

- ・観光産業の支持は現状評価は、観光関連団体・事業者、事業者で高く、DMO評議委員会、DMO、行政関係者で低い。
- ・地域の働き手の確保の現状評価は、事業者でやや高く、DMOで低い。
- ・サンプル数は少ないものの、事業者の評価が多く項目で高く、DMO評議委員会の評価が多く項目で低い。

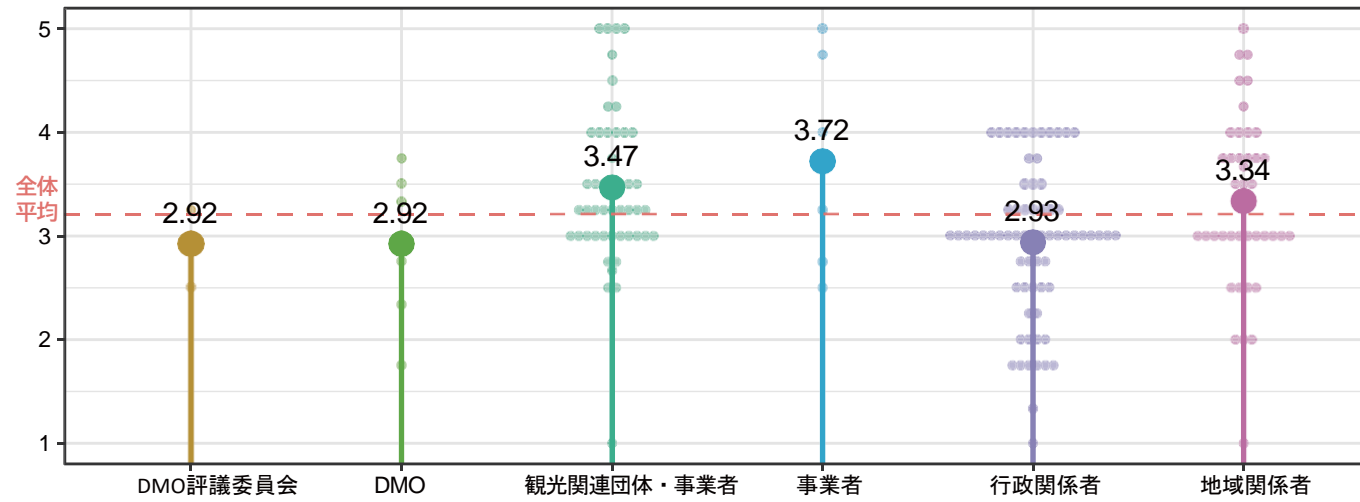
※サンプル数の少ないグループに注意

2. ステークホルダーグループ別



VI. 現状評価(詳細) 観光地域としての連携

1. 観光産業の支持 ①ステークホルダーグループ別



(観光産業の支持の評価分布)

- ・観光関連団体・事業者において、4点以上(4つの小問の平均点)の評価が多い。
- ・行政関係者においては、3点の評価が多く、さらに2点以下の評価者もみられる。

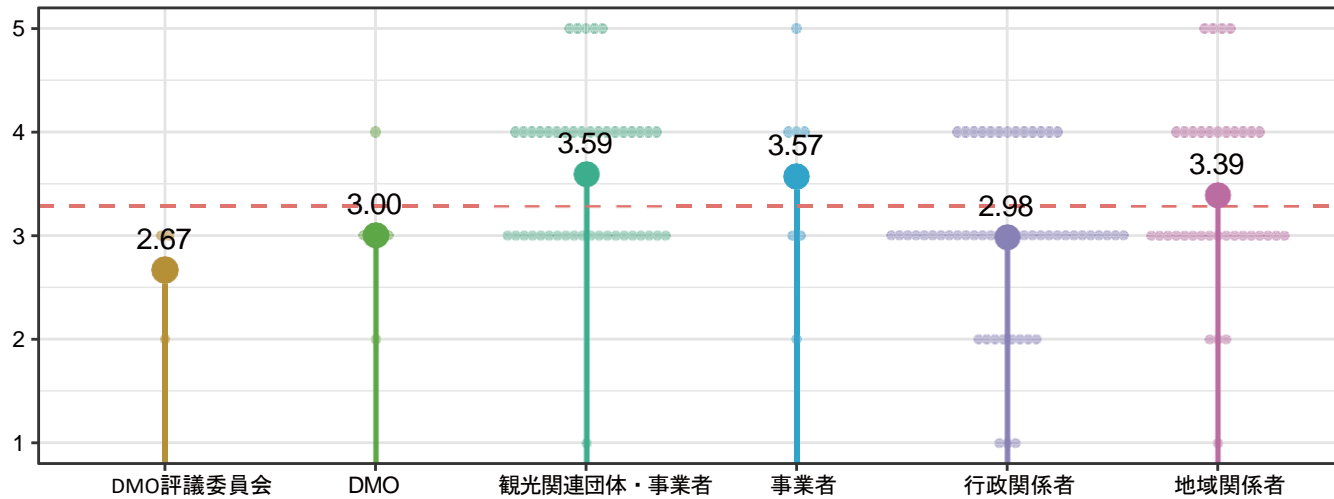
(小問a1.1~a1.4)

- ・DMOに対する肯定的態度(a1.1)とDMOの認知と観光産業をけん引する存在としての認識(a1.4)について、DMO評議委員会やDMOの評価に対し、観光関連団体・事業者や事業者、地域関係者の評価の方が高いことは注目に値する。
- ・パートナー団体の協力・積極性(a1.2)では、観光関連団体・事業者と地域関係者において、4点以上の高評価が多い。
- ・観光産業以外の事業者の理解・好意的な印象(a1.3)において、DMOに対する肯定的態度(a1.1)やパートナー団体の協力・積極性(a1.2)と比較した際に、観光関連団体・事業者、事業者、地域関係者では(a1.1) (a1.2)の平均点の方が高いが、行政関係者では(a1.3)の方が高い。

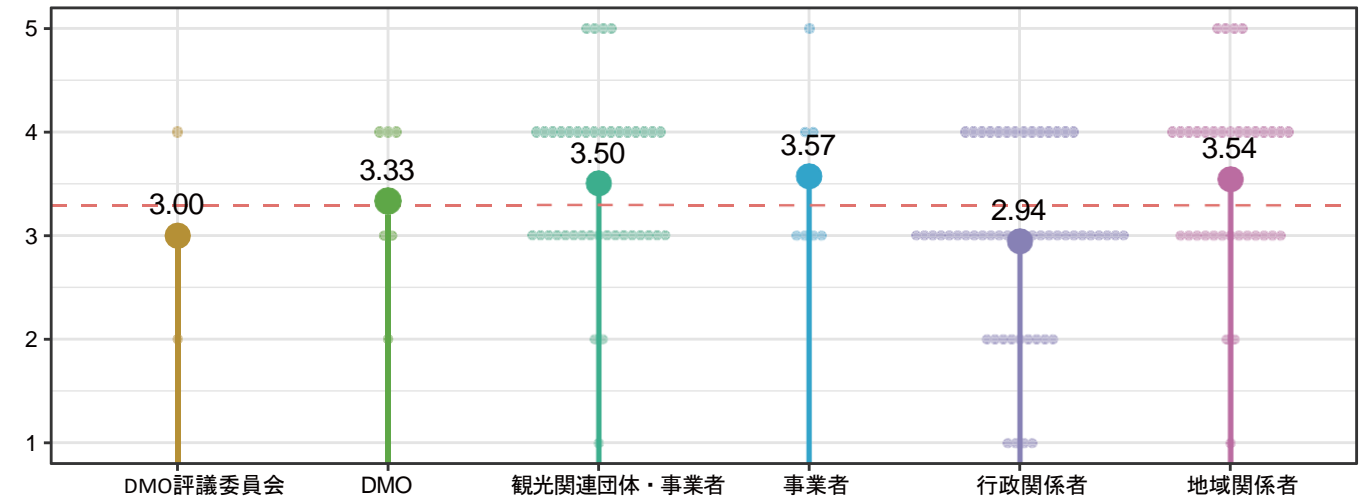
・・・DMO関係者の自己評価は低い、関連団体では比較的评价が高い。

**ステークホルダーや観光産業以外の事業者とより積極的に情報交換を行い、地域全体を巻き込んだ観光振興を！**

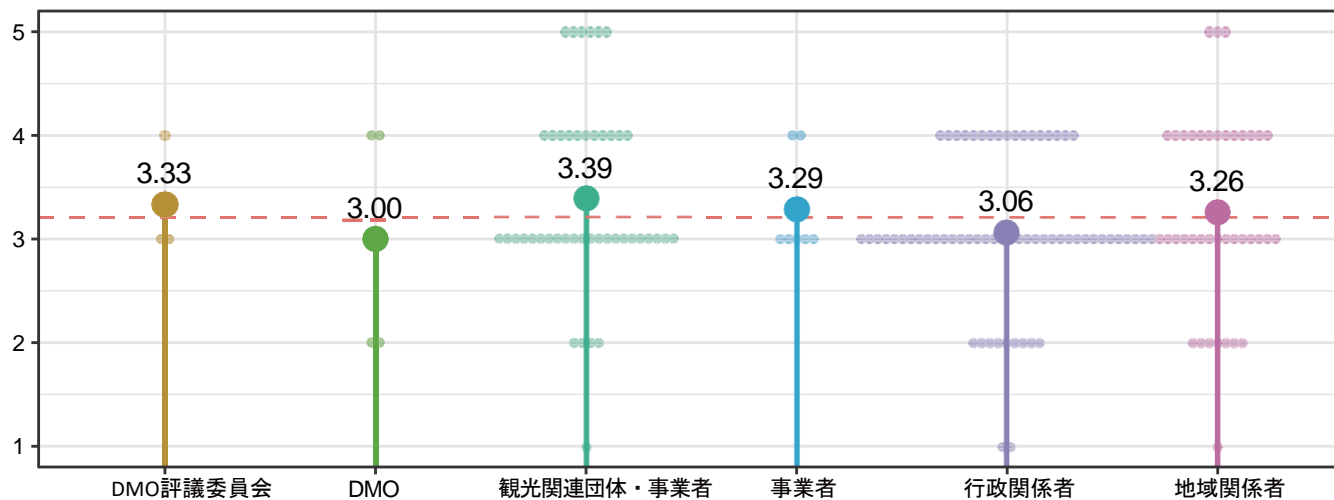
a1.1. 当地域の観光産業の有力者やステークホルダーは、DMOに対し肯定的である



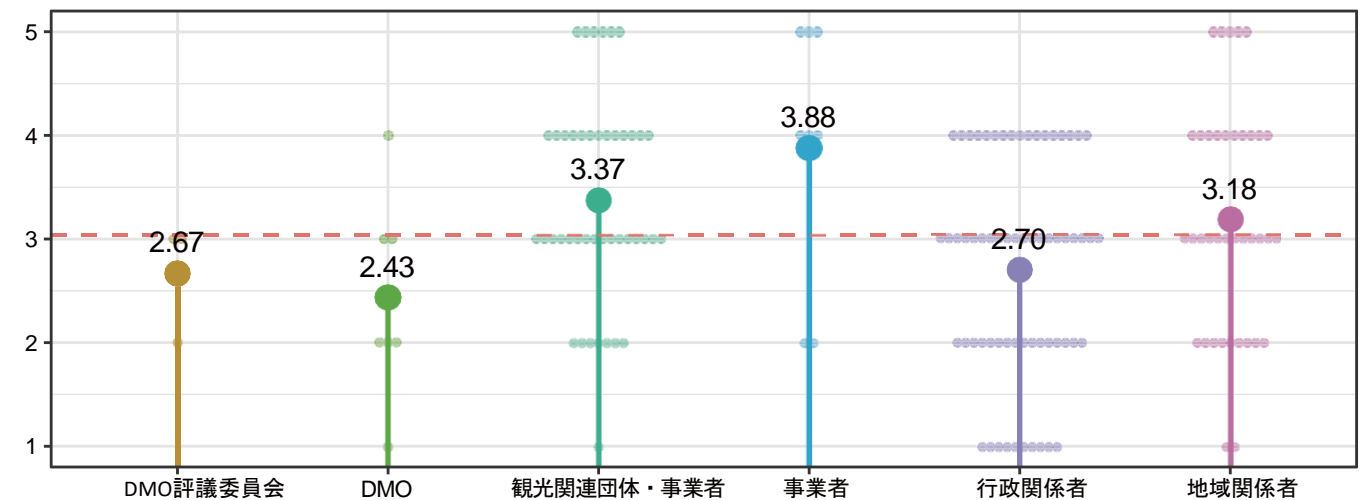
a1.2. 当該DMOのパートナー(協力会社、会員など)は、DMOの活動に協力的で、積極的に関わっている



a1.3. 観光産業以外の事業者は、当地域の観光産業(会議、展示会等も含む)について一般的な理解があり、好意的な印象を持っている



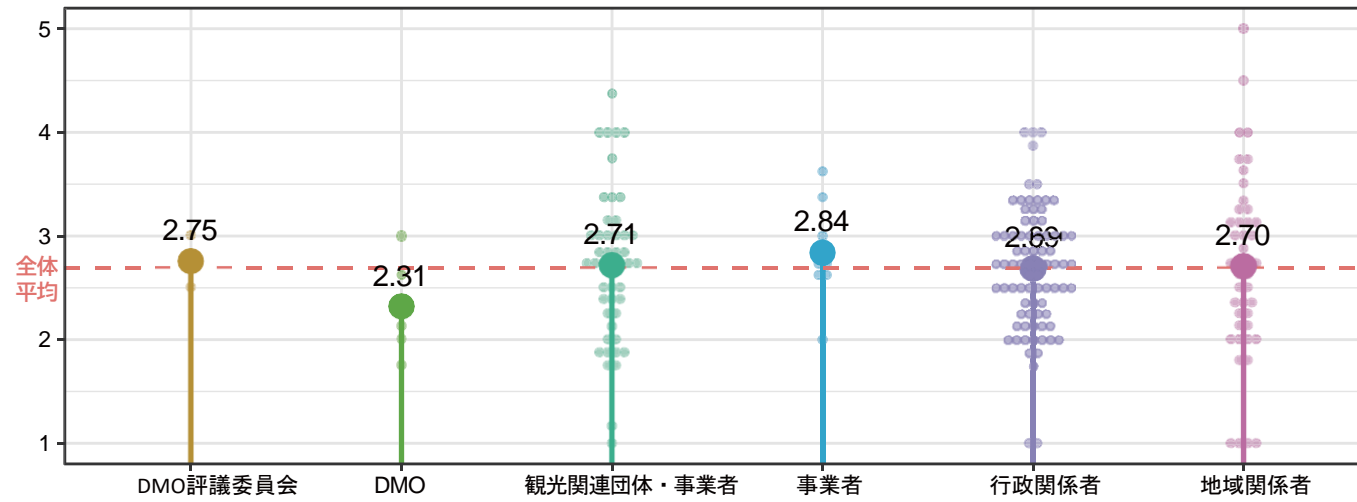
a1.4. 当該DMOは、当地域で良く知られており、観光産業をけん引する存在のひとつとして認識されている





VI. 現状評価(詳細) 観光地域としての連携

2. 地域の働き手の確保 ①ステークホルダーグループ別



(地域の働き手の確保の評価分布)

- ・観光関連団体・事業者及び行政関係者においては、3点以下(8つの小問の平均点)の評価が多い。
- ・地域関係者においては、分布のばらつきが大きい。中には1点の評価もある。

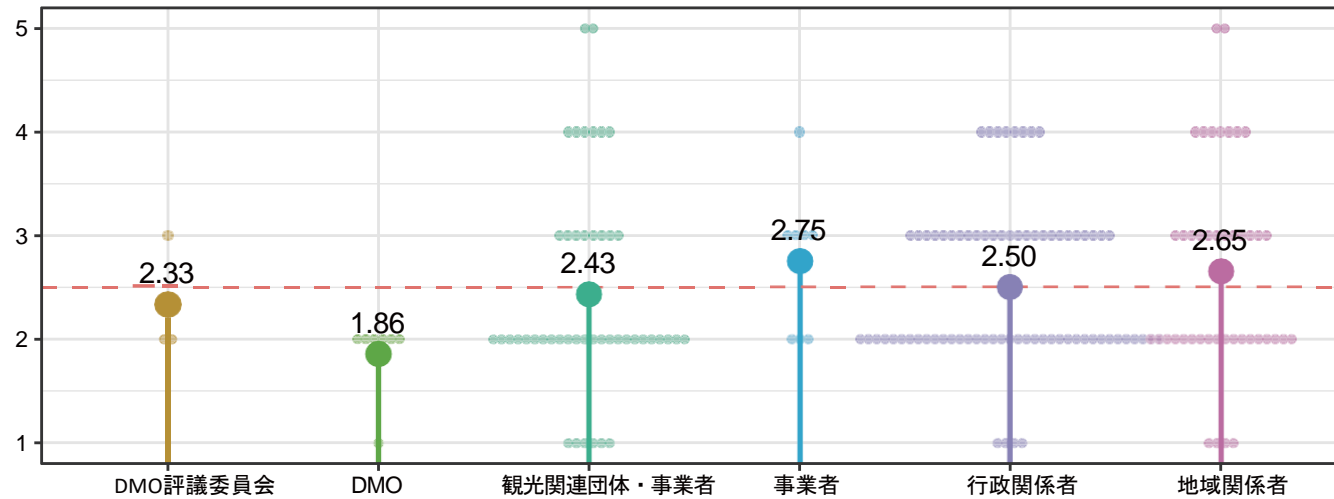
(小問a5.1~a5.8)

- ・(a5.6)を除く小問すべてにおいてDMOの評価が低く、全体平均を下回っている。
- ・観光関連団体・事業者と事業者では、サービス産業の現場業務の十分な労働力(a5.1)に比べて、管理業務の十分な労働力(a5.2)の評価が高い。
- ・(a5.1)(a5.3)(a5.4)(a5.8)ではすべてグループで平均点が1~2点台と低い。
- ・労働者への良心的な医療制度の提供(a5.6)については、全体的に他の小問に比べて評価が高く、特にDMO評議委員会での評価が高い。
- ・(a5.5)~(a5.8)まで4つある労働者への提供サービスの中で、労働者が利用可能な公共交通機関の整備(a5.8)がいずれのグループにおいても最も評価が低い。

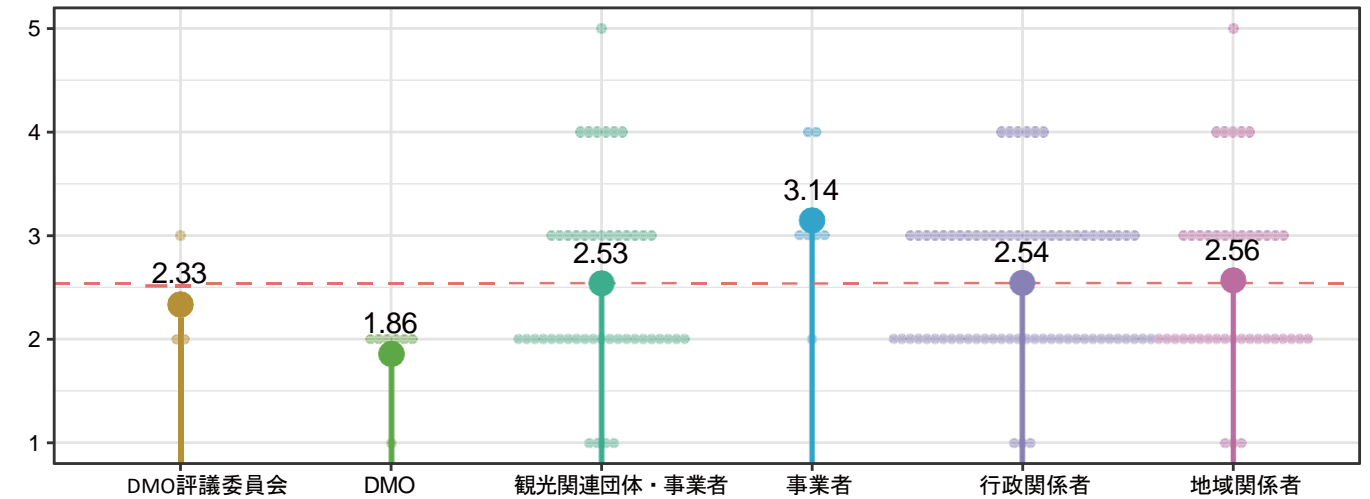
・・・現場の働き手不足はステークホルダーの共通認識としてあり、労働者のための公共交通機関の整備も課題。

働き手不足の現状や労働環境の詳細情報を把握し、働き手を確保する方策を検討するとともに、少ない人数で効率よく仕事を回す方策についても検討を！

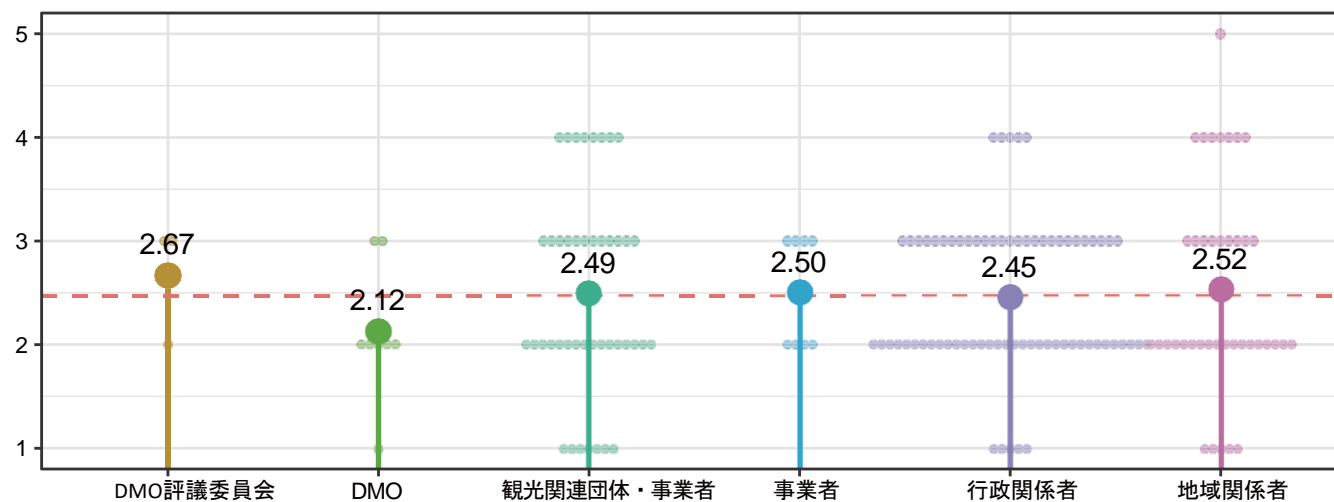
a5.1. 地域の観光宿泊飲食交通などを含めたサービス産業には、現場の業務に従事する十分な労働力がある



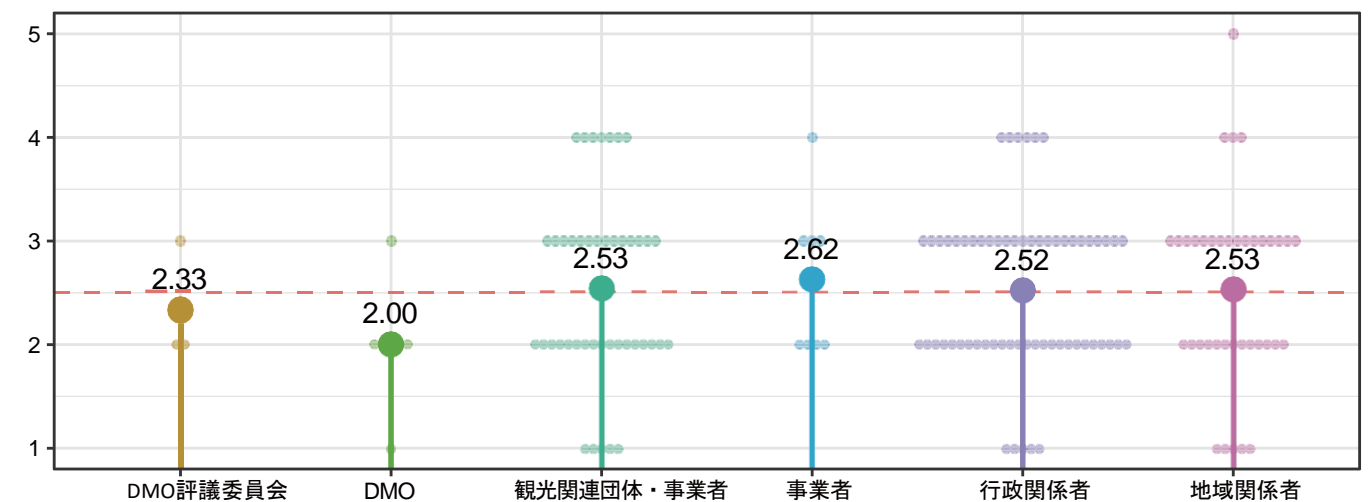
a5.2. 地域の観光宿泊飲食交通などを含めたサービス産業には、管理職の業務に従事する十分な労働力がある



a5.3. 当地域の労働人口・労働力は安定しており、労使関係は一般的に良好である



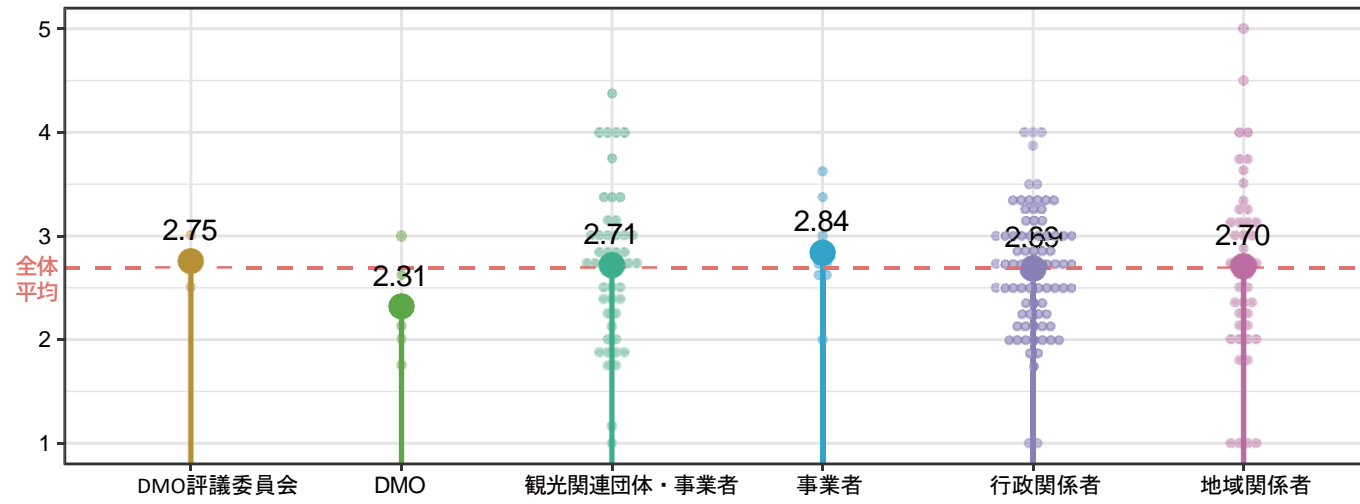
a5.4. 当地域は、効果的な研修プログラムを提供する教育機関と提携している



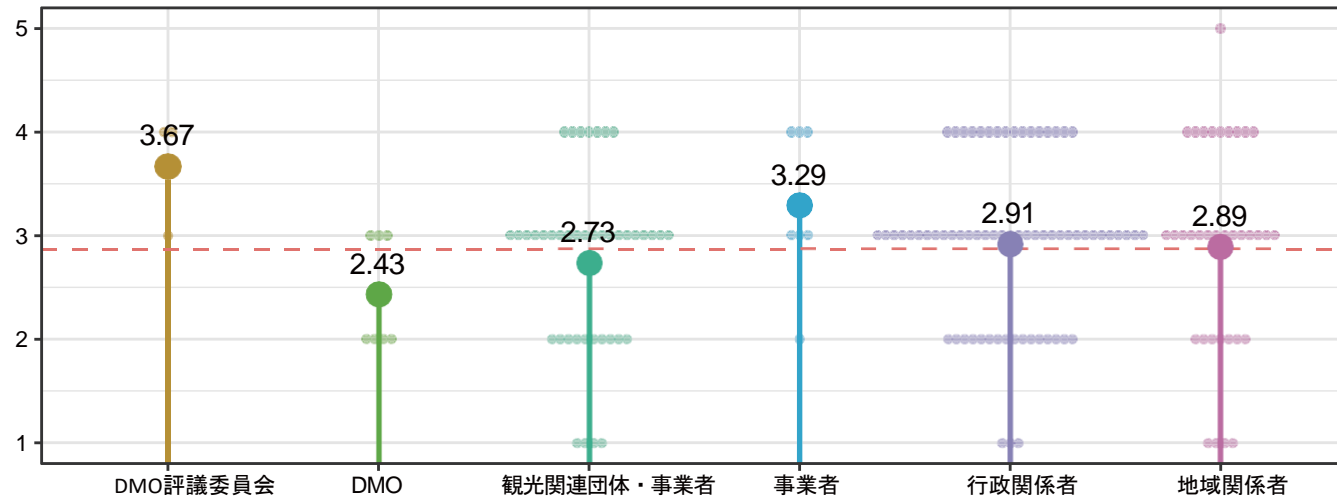


VI. 現状評価(詳細) 観光地域としての連携

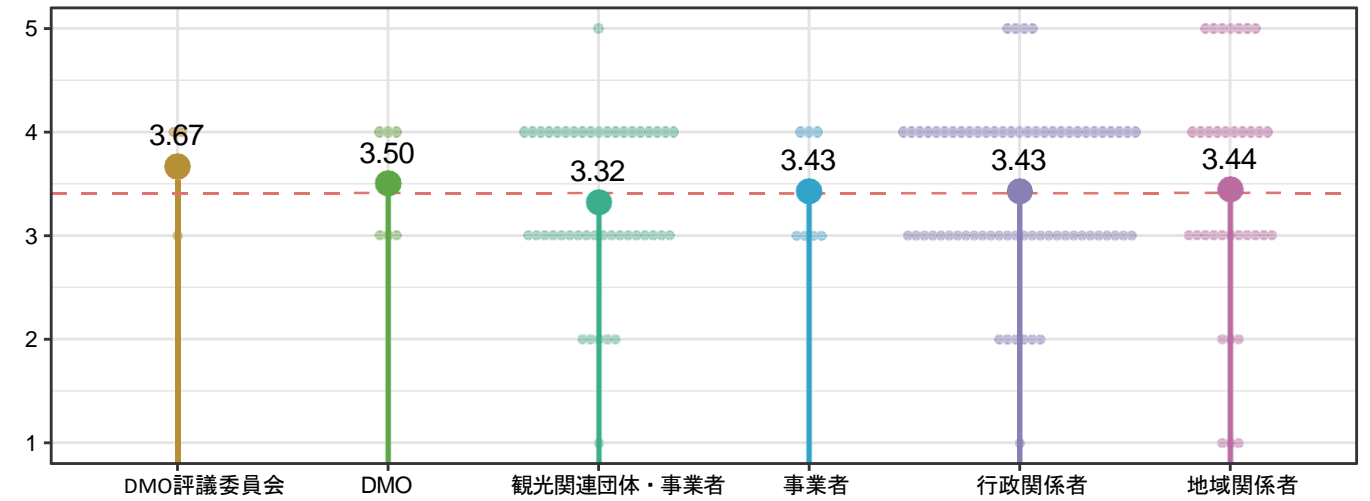
2. 地域の働き手の確保 ①ステークホルダーグループ別



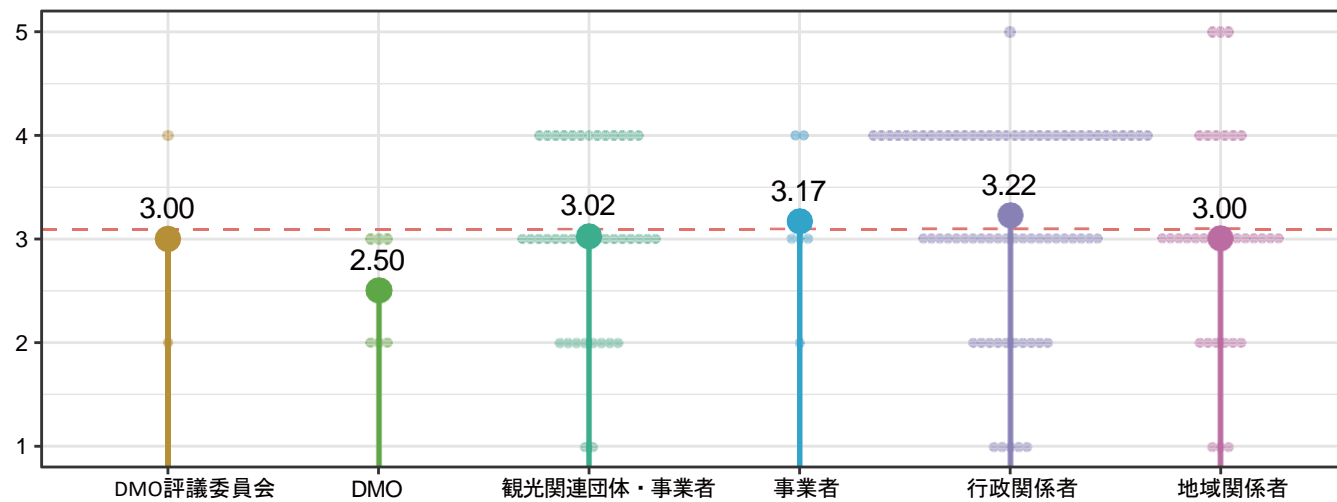
a5.5. 当地域は、労働者に対して、十分に快適な住居を提供している



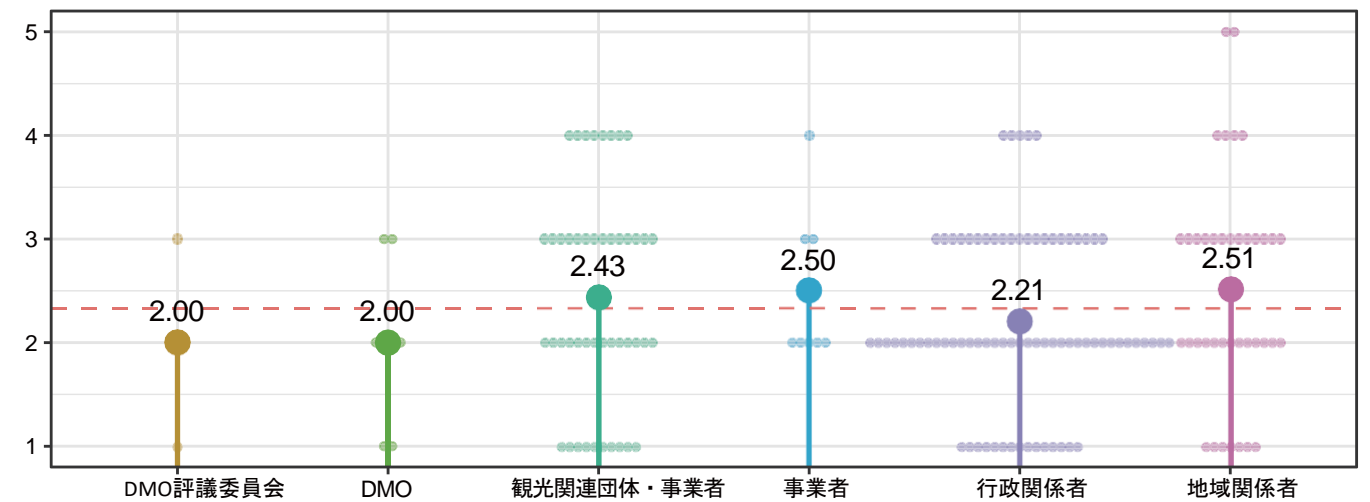
a5.6. 当地域は、労働者に対して、良心的な医療制度(医療費の補助等)を提供している



a5.7. 当地域は、労働者に対して、良心的な料金の保育所、託児所を提供している



a5.8. 当地域には、労働者が利用できる公共交通機関(電車、バス等)が整備されている



# 観光地域診断分析レポート

## ① 【総合評価】

- ・ 旅行会社、報道機関での評価：観光地域としての強み、観光地域としての連携ともに高評価
- ・ 観光事業者、行政関係者での評価：観光地域としての強み、観光地域としての連携ともに低評価
- ・ 状況：DMOの存在及び活動状況に関して、地域内で浸透していない ⇒ DMO活動報告の配信強化が必要

## ② 【重要度 × 現状評価】

(観光地域としての強み)

- ・ 飲食・買い物・エンターテイメント、アウトドア体験：重要度が高いが、現状評価は低い結果
- ・ 健康と安全：重要度はそれほど高くないものの高評価

(観光地域としての連携)

- ・ 地域の働き手の確保、おもてなし文化：重要度は高いが、現状評価は低い結果
- ・ 地域の連携（観光産業、地域関係者と住民、行政機関の支持）：観光産業の支持の評価が比較的低い
- ・ 公平性、多様性、インクルージョン、DMOの安定した十分な財源：重要度、現状評価ともに低い結果

## ③ 【重要度が高く、現状評価が低い項目やDMOの役割等を考慮し今後の優先的取り組みを検討】

- ・ 飲食・買い物・エンターテイメント、アウトドア体験
- ・ 観光産業の支持、地域の働き手の確保

## ④ 【現状評価（詳細） 観光地域としての強み】

- ・ 評価の高い「食」のさらなる魅力向上と、まち全体にお金が落ちる仕組みの検討を！
- ・ 鴨川市が有する素晴らしい自然（海も山も）を活かし、年間を通してのアウトドアコンテンツ

## ⑤ 【現状評価（詳細） 観光地域としての連携】

- ・ ステークホルダーや観光産業以外の事業者とより積極的に情報交換を行い、地域全体を巻き込んだ観光振興を！
- ・ 働き手不足の現状や労働環境の詳細情報を把握し、働き手を確保する方策を検討するとともに、少ない人数で効率よく仕事を回す方策についても検討を！

## ⑥ 【地域オリジナル質問集計】

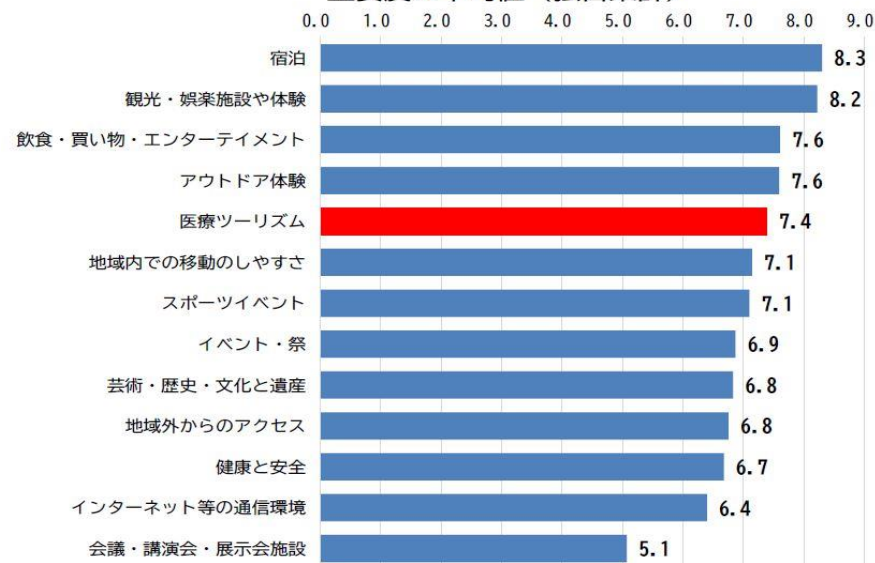
1. 医療ツーリズムの推進は、鴨川のインバウンド受入促進にどの程度重要と考えますか？

→ステークホルダーグループ別に平均値を算出。【第1部「観光地域としての強み」の重要度】と比較できる

ように、すべて同じ算出方法にて平均値を算出。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	宿泊	観光・娯楽施設や体験	飲食・買い物・エンターテイメント	アウトドア体験	医療ツーリズム	地域内での移動のしやすさ	スポーツイベント	イベント・祭	芸術・歴史・文化と遺産	地域外からのアクセス	健康と安全	インターネット等の通信環境	会議・講演会・展示会施設
全体	8.3	8.2	7.6	7.6	7.4	7.1	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	5.1
DMO評議委員会	7.0	6.0	4.7	6.0	9.0	6.3	7.0	5.3	5.0	6.0	6.7	4.0	5.0
DMO	8.4	8.1	7.6	7.6	7.4	7.1	6.5	8.0	6.9	8.0	7.3	6.8	6.1
観光関連団体・事業者	8.7	8.4	7.9	7.9	6.8	7.3	7.5	7.2	7.6	6.7	6.9	7.0	5.2
事業者	8.8	9.1	8.8	7.6	7.4	7.4	7.4	7.4	7.7	7.1	8.0	7.4	4.6
行政 関係者	8.3	8.2	7.5	7.5	7.4	7.1	7.0	6.6	6.6	6.8	6.5	6.2	5.0
地域関係者	7.9	8.0	7.5	7.6	8.0	7.1	6.9	6.8	6.3	6.4	6.3	6.0	5.1

重要度の平均値（独自集計）



## ⑦ 【フリーコメント】

(1) DMO（鴨川観光プラットフォーム）に取り組んでほしいと考える課題

- ・ 地域住民並びに各種団体が、地域の観光産業並びにDMOの現状を正しく理解するとともに、効果的な連携を図ること
- ・ 単独での地域活動ではなく、南房総全体での協力体制の構築、地域活動
- ・ 亀田病院との連携により、医療ツーリズムによる長期滞在の推進が他の地域との大きな差別化に繋がる
- ・ 自然環境に配慮した観光振興への取組み
- ・ 観光マネジメント能力を有する人材の育成と財源の確保
- ・ 地域の観光・宿泊・飲食・交通など観光に関わる情報の一元化
- ・ 地域資源の発掘とブラッシュアップ、また情報発信力の強化
- ・ 観光地域づくり法人として、地域の観光振興のためにリーダー的存在でいること。行政依存体質から脱却し、攻めの観光振興を地域を巻き込み実施
- ・ SNSなどを活用した情報発信を充実
- ・ 農家民泊継続の為の対策（高齢化対策）



## (2) 鴨川（南房総）がより良い観光地となる為の課題

- ・ 移動に不安がある人(からだに障がいのある人など)が観光に来ても移動しやすい街づくり
- ・ 高齢者や障害者も手軽に楽しめる移動も含めた観光の推進。定期観光バスなど
- ・ 観光スポット、イベント等を増やし、長時間滞在につなげる
- ・ 地域柄、年間を通じて季節的な要因があると思います。新たな冬のコンテンツがあるとより地域が潤うと思います
- ・ そぞろ歩きが楽しめるような街並みの形成が必要。夜でも安全に飲み歩けるような飲食街や、昼間は食べ歩きや地魚が買えるような商店街があるメインストリートがあれば、より強い誘客効果を発揮するのではないかと。また、そのような場所に行くために、送迎バスが巡回するような仕組みも必要
- ・ シーワールドのような集客が期待できる施設があるので、その後、訪れた人が街歩きができるような海岸沿いや商店街の活性化が必要
- ・ 観光客が徒歩で買い物や飲食をできるエリア作り
- ・ 首都圏エリアにおける情報発信が課題と思います。ターゲットをファミリー層の海水浴ニーズから、富裕層、インバウンド富裕層に変更し、高付加価値化で高収益モデルへの転換を目指す。
- ・ アートで地域を盛り上げるアイデアに是非取り組んでほしいです。例えば、音楽フェス・錬アートフェス
- ・ 海鮮市場 ・ 海鮮食堂のようなところを提供してほしい
- ・ 熱海のようにテレビ等のマスメディアに対するコーディネート。制作会社が作りやすくアシストをする事でメディアの露出を増やす

## (3) 地域が抱える課題

- ・ 鴨川市だけではなく、周辺地域を巻き込んだ広域的な活動
- ・ 安房郡の3市1町をまとめ上げ、同じ方向を向いて観光産業に取り組めるような大枠作り
- ・ 自然・文化の保全と地域住人との連携
- ・ 鴨川駅の東側整備
- ・ 閑散期や平日の集客、街めぐりの仕組み作り
- ・ 道路、鉄道の整備、二次交通を含めたアクセス
- ・ 東京からのアクセスを改善する。例えば長狭街道に高速バスを走らせるなど！
- ・ 中心となる海辺の街並み整備（熱海のmachimoriのような活動）
- ・ 土日の道路の混雑解消
- ・ 車での来訪が多い為、道路や駐車場の整備
- ・ インバウンドの受け入れをする為には、まずはエリア内でのインフラ及びサイン看板等の整備
- ・ 外国人観光客向けの移動手段の拡充、インバウンド対応における観光案内やパンフレットなどの強化